

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者の高齢化に伴い、終末期のホームでのターミナルケアについて、家族が安心できる様に指針を示し、不安を軽減出来る様取り組む。	①尊厳ある生き方の延長線上に「看取り」があり、尊い命が燃え尽きるまで、支援する意識を全員が共有する様職員に徹底する。	①当施設の看取りに関する指針を再検討し、支援内容を家族に示す。	3～6ヶ月
			②本人からの命のメッセージを全職員が同じレベルで察知出来る様に、職員を育成し、資質の向上に努める。	②「家族」「施設」「医療」の連携協力がしっかりとれる様な、体制づくりに努める。(綿密なコミュニケーションづくり・ケアチームづくり・家族との協力体制づくり)	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。